

平成30年度 地域包括ケアに携わる多職種合同研修会の開催報告

～ 「顔の見える関係」から「多職種協働」、そして「チーム北空知」へ ～

- ・平成30年10月31日(水) 18:00～21:30
- ・プラザホテル板倉
- ・参加者 研修会:121名 交流会:46名
- ・講師 阿部泰之さん(ケア・カフェジャパン代表)

看護職39名、介護支援専門員25名、保健師10名、ヘルパー10名、MSW・SW・相談員9名、事務職7名、リハビリ職6名、医師5名、薬剤師3名、歯科医師2名、管理栄養士1名、精神保健福祉士1名、歯科衛生士1名、その他2名



感想: 時間があっという間に過ぎて楽しかった、知りたい情報も得られ良かった

模造紙には何を書いても(描いても)OK いたずら書きも可



感想: 様々な職種の方の様々な話を聞いて、とても楽しかった

講演会とケア・カフェの違い



従来の講演会

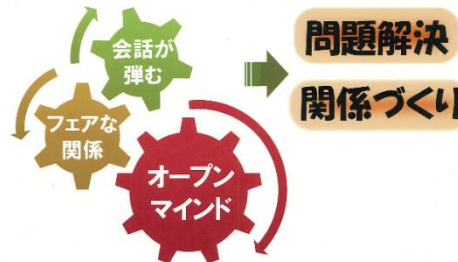
- ✓ 情報は講師が握っている
- ✓ 記憶に残らない
- ✓ 質問がしづらい
- ✓ 「今」困っていることは解決されない
- ✓ 会場の意見は反映されない
- ✓ 横の繋がりはできない

ケア・カフェ



- ✓ いろいろな情報が得られる
- ✓ 知識が身に付きやすい
- ✓ どんなことも聞ける
- ✓ 「今」困っていることが解決される
- ✓ 新たな発見が生まれる
- ✓ 顔の見える関係ができる

「カフェ」の効用



ケア☺カフェの進め方

